



栃木県森林組合連合会機関紙

機関紙／とちぎ森林

発行／栃木県森林組合連合会

住所／宇都宮市西一の沢町8番22号

☎028-637-1450 FAX028-637-1454

URL/http://www.tochimori.or.jp

E-mail/info@tochimori.or.jp



栃木県誕生150年  
みんなで創る、未来のとちぎ

第348号

### 第72回通常総会の開催



あいさつをする代表理事会長 江連比出市

令和5年3月24日護国会館にて、当会の第72回通常総会を開催いたしました。今回は、新型コロナウイルス感染症が収束傾向になったことから、福田富一知事をはじめ、多数の来賓をお招きして開催しました。

大田原市森林組合代表理事組合長の植竹雅弘氏を議長に選任し、議事は執行部が提出した令和4年度事業報告及び収支決算、令和5年度事業計画案などが審議され、全議案とも原案どおり承認されま

### 事業別優秀組合表彰

総会にあわせて、事業別優秀組合の表彰も行われました。受賞の組合様、おめでとうございます。

会員の皆様には、引き続き系統事業の推進の取組をお願いいたします。



木材共販の部

区分	組合名	出荷数量(m)	金額(千円)
優秀賞	たかはら森林組合	36,401	531,265
〃	那須町森林組合	34,201	470,424
〃	栗野森林組合	29,384	452,437

木材共販の部  
(出荷量増加3年連続)

区分	組合名
優秀賞	那須町森林組合
〃	栗野森林組合
〃	大田原市森林組合

技能職員の部  
(20年勤続賞)

氏名	職員名
久保利幸	鹿沼木材共販所
印南大樹	矢板木材共販所

購買の部

区分	組合名	金額(千円)
優秀賞	栗野森林組合	73,325
〃	鹿沼市森林組合	69,837
〃	たかはら森林組合	47,771

森林保険の部

区分	組合名	保険料(千円)
優秀賞	大田原市森林組合	10,074
〃	たかはら森林組合	7,599
〃	みかも森林組合	6,108



### 栃木県誕生150年記念行事の開催

栃木県は、明治6年6月15日に栃木県と宇都宮県が合併して誕生し、令和5年に150年を迎えます。

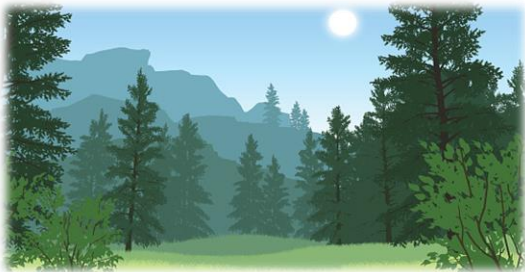
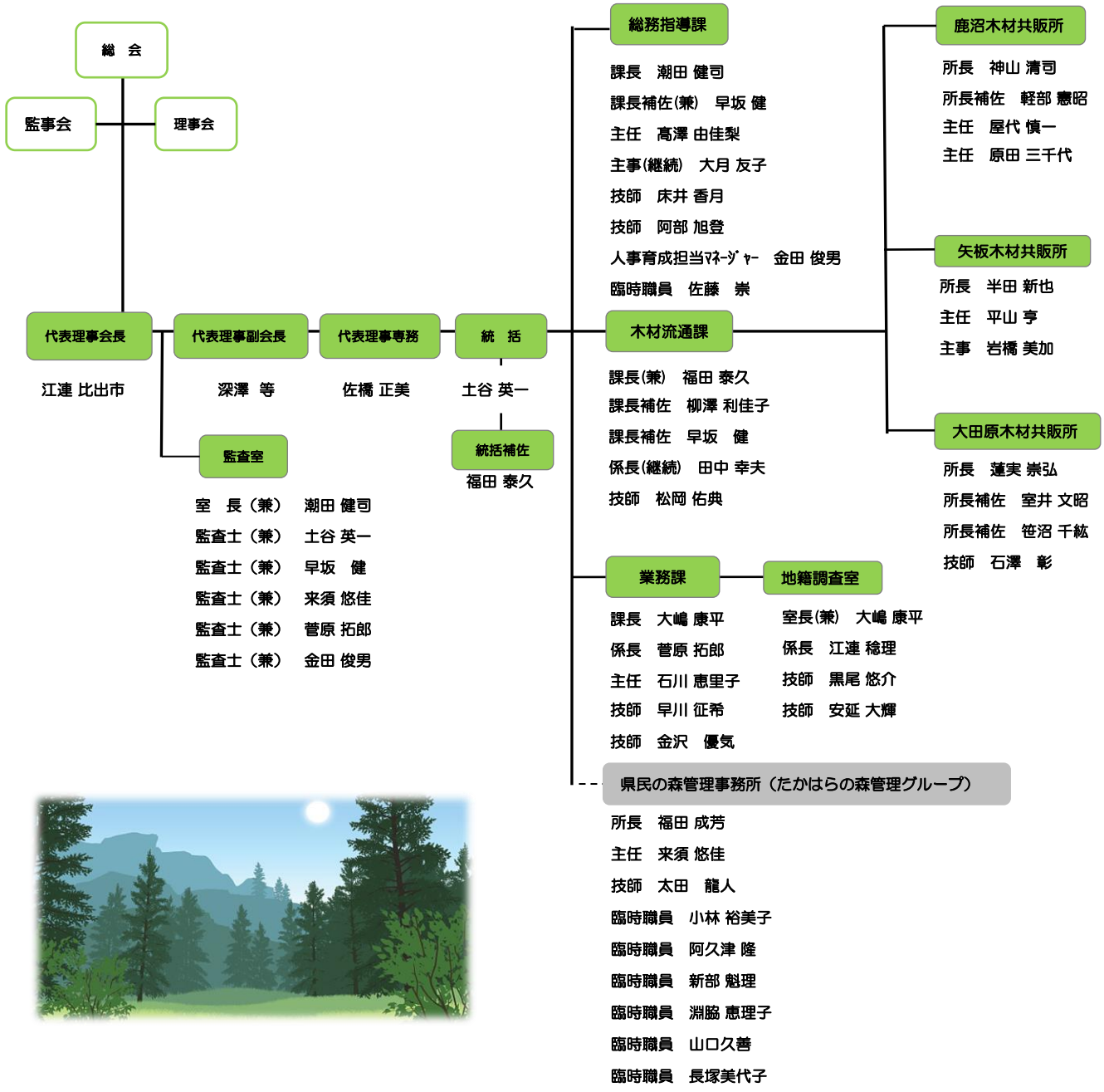
それを記念して県では、6月10日に記念イベントを行うほか、各市町や事業体で関連行事を行います。

県森連でも、栃木県民として関連行事を行い、栃木県誕生150年を盛り上げていきます。具体的な行事としては、各木材共販所にて上期では2、3月に春の特別市を行いました。下期には10、11月にも優良木材展示会を行います。

また、8月最終木曜日には、「森林組合の日」を県内森林組合が一堂に会した全県大会として行う予定です。



栃木県森林組合連合会組織図 (令和5年5月1日現在)



新規採用職員の紹介コーナー

総務指導課  
あべ あきと  
阿部 旭登



業務課  
かなざわ ゆうき  
金沢 優気



県民の森管理事務所  
おおた りゅうと  
太田 龍人



県森連の業務をいち早く覚え、林業のこれからを担う人材になれるよう、日々精進してまいります。

一日でも早く、生まれ育った栃木県の林業の発展と県内各組合員様方のお役に立てるよう真剣に業務に取り組み、邁進してまいります。

県森連での業務では、林業発展や組合員の皆様の役に立つことを、県民の森では、皆様に楽しんでいただける場所づくりを目標に頑張ります。

## 令和5年「春の特別市」を開催

鹿沼木材共販所（3月9日）、矢板木材共販所（2月24日）、大田原木材共販所（3月2日）にて「春の特別市」を開催いたしました。今回は栃木県誕生150年記念として、スギ、ヒノキをはじめ、サクラやナラの大径木など多くの優良材が出品されました。

春の特別市の開催に際して、各森林組合、組合員の皆様をはじめとする関係各位には、多大なるご協力を賜り心より感謝申し上げます。

今後も、とちぎ材のPR、ブランド化を推進することで、林業界から栃木県誕生150年記念を盛り上げていきましょう。

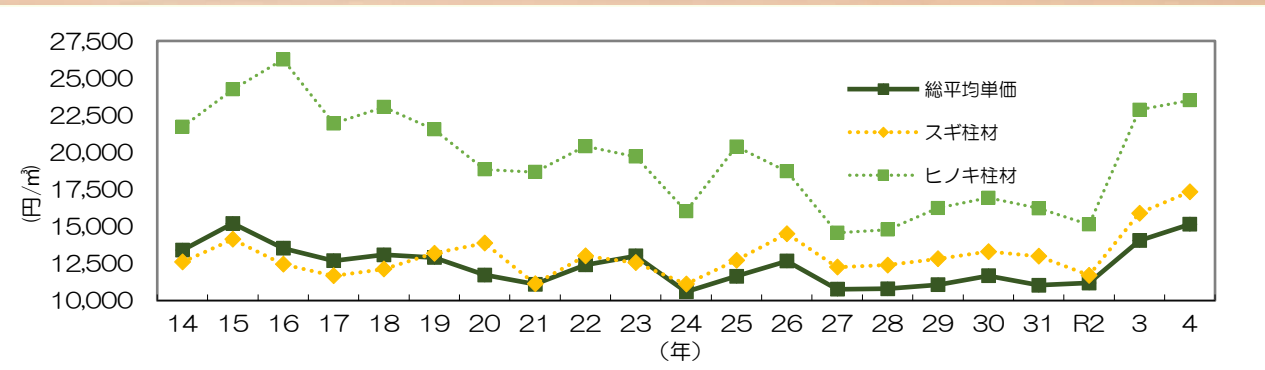


特別市の様子（鹿沼木材共販所）

### 結果概要

開催日	会場	数量 (m <sup>3</sup> )		販売率	販売金額 (千円)	平均単価 (円)	応札者	主な優良材の販売価格 (円/m <sup>3</sup> )									
		出荷数量	販売数量					スギ	ヒノキ	サクラ							
3/9	鹿沼	5,038	5,038	100%	75,190	14,923	66	スギ 4.00m 末口46cm	43,900	ヒノキ 4.00m 末口56cm	193,000	ケヤキ 4.20m 末口78cm	160,000	サクラ 4.20m 末口62cm	165,000	ナラ 3.00m 末口72cm	171,000
2/24	矢板	3,243	3,243	100%	42,639	13,149	27	ヒノキ 4.00m 末口30cm	29,000	ケヤキ 4.00m 末口60cm	40,000	サクラ 3.00~ 末口30~	20,100	4.00m 末口32cm			
3/2	大田原	5,921	5,921	100%	74,979	12,664	43	スギ 4.00m 末口52cm	35,000	ヒノキ 4.00m 末口40cm	50,100	サクラ 3.00m 末口70cm	151,000				
合計		14,202	14,202	100%	192,807	13,576	136										
(前年比)		106%	106%		88%	83%	95%										

### 原木価格の推移について



新型コロナウイルス感染症拡大に伴ったアメリカの住宅建築需要の急増により、令和3年から令和4年にかけて、ウッドショックで原木価格が高騰しました。その結果、令和4年の総平均単価は平成15年以降、約20年ぶりに15,000円/mを超え、取扱数量でも過去最高を記録しました。

現在、その反動が見られますが、今後も引き続き安定した木材供給に努めてまいります。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

### 栃木県間伐材工事看板はいかがですか

栃木県産間伐材を利用した自然にやさしい工事看板です。木枠、表示板のみの取扱もございますので詳しくは、県森連木材流通課までお問い合わせください。

- A型:表示板サイズ1400×1100・枠サイズ1700×1250
- B型:表示板サイズ1400×550・枠サイズ1700×700



工事看板 (A型)



工事看板 (B型)



# 令和5年度における地籍調査の取組状況

私有林では、林家の世代交代や林業への関心の低下等により、所有森林の所在や境界が不明となるなど、永続的な森林経営管理に支障が生じつつあります。

森林の所在や境界は、国土調査法に基づき1筆ごとに所有者の立ち合いを求めて行う地籍調査が一般的でした。しかし、山林は面積が広く、膨大な経費と時間を要します。


そのため、国は航空機等によるリモートセンシング技術を用いた地籍調査を可能としました。

県では、とちぎの元気な森づくり県民税を財源として、令和元年から令和9年度までに4,800haを調査することにしており、今年が折り返し点となっています。しかし、この4,800haを終えても民有林121千haの一部であることから、令和10年以降も地籍調査事業として継続できるよう、関係機関に働きかけを行ってまいります。引き続き、ご協力をお願いいたします。

## 令和5年度において調査する地域

- ①茂木町逆川
- ②日光市豊岡・落合
- ③那須塩原市高林・百村
- ④大田原市須賀川
- ⑤那須町伊王野
- ⑥宇都宮市富屋・城山
- ⑦栃木市出流
- ⑧那須烏山市大木須

【該当する地域の皆様、ご協力をお願いいたします。】

 **県森連地籍調査事業が林野庁ホームページに掲載されています。**

県森連の実施する地籍調査事業が、森林境界の明確化の取組事例として林野庁ホームページに掲載されています。

「森林境界の明確化・施業集約化」ページのPDF資料内にて紹介されていますので、下記QRコードよりご覧ください。



## ⑨ 森林組合による地籍調査(航測法)の実施(栃木県森林組合連合会)

- 栃木県森林組合連合会は、栃木県からの打診を契機として、地籍調査を開始。
- 過去に間伐等を行い、所有者や境界がある程度確認できている箇所を選定。各森林組合の実施希望箇所を自治体と協議。
- 国庫補助(国2/3、県1/6)又は県単独補助(県5/6)を活用。森林組合負担分は県が補助(森づくり県民税)。
- 費用は、通常の「地上法」の6割程度。
- 一部地域において、森林境界明確化の成果(測量野帳、所有者情報、座標、埋設杭)を活用。



区分	内容
調査計画期間	令和元年度～令和9年度
事業量	令和元年度～令和4年度までに2,497haを実施(令和9年度までに4,800haを実施予定)
ha当たり単価	157千円/ha(令和4年までの実績)
実施市町村 (アンダーラインはR5以降実施の市町)	那須烏山市、大田原市、那須川町、茂木町、那須町、日光市、那須塩原市、宇都宮市、鹿沼市、足利市、栃木市、五井町
調査実施体制	連合会：4名が担当、各森林組合：平均2名が担当 新たな雇用：なし
調査に関する資格等	有資格者：なし ・専門課程 国土調査(基礎コース)研修受講
苦勞している点	・行政機関による実施ではないので、所有者への信頼を得るのに苦慮。 ・通常業務を兼務しており、専任職員確保に苦慮。 ・外注した専門的な図面データの検査対応。
工夫している点	・所有者アンケートにより、境界を認知し現地歩行が可能な希望者については、事前に現地確認。 ・所有者、市町村、法務局等の関係者と測量業者との調整を連合会として実施。 ・国土交通省、県等が実施する研修会に積極的に参加。

## 造林補助申請への測量は、県森連のドローンにお任せください！

県森連は、GPSから得られる位置情報の精度を上げるためのRTK機能が付いた測量用ドローンを保有しており、誤差数センチでの測量と地図の作成が可能です。

デジタルコンパスを用いて測量する場合、現地を踏査する必要があり手間と時間がかかります。測量用のドローンを使用すれば、周囲を踏査することなく測量でき、その成果を造林補助金の申請に使用することが可能です。

最初に1度現地で測量範囲をご案内いただくだけで、その後現地踏査することなく測量の成果をお渡しすることが出来ます。

1日に測量する面積が5ha以上から承ります。費用、詳細については、県森連業務課までお問い合わせください。



◆オルソ画像



◆成果図面(例)

## 林業の成長産業化に貢献する人材の育成

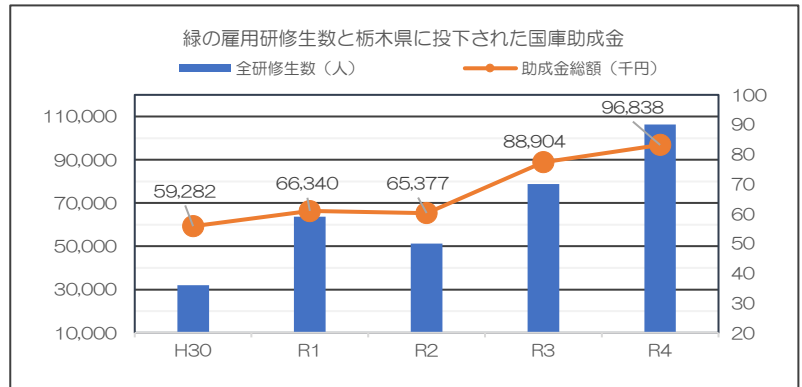
### (1) 緑の雇用事業を活用しながら推進してきた人材育成



「緑の雇用」事業は、新規就業者を対象に必要な知識や技能を向上させることを目的として林野庁が創設した事業です。平成15年（2003年）に開始され今年で21年目を迎えています。

栃木県での研修実施は、FW及びFL集合研修、経営体の取りまとめ、監督検査を栃木県森林組合連合会、安全指導を林災防栃木県支部が分担して実施してきています。この期間の中でも、直近の5年間の経過を振り返りその推移を紹介します。

特に、受講する研修生の数と栃木県に投下された国庫助成金は右図のとおり右肩上がりに上昇してきています。



年度	H30	R1	R2	R3	R4
全研修生数（人）	36	59	50	70	90
助成金総額（円）	59,282	66,340	65,377	88,904	96,838

制度創設の初期には、新規就業者の教育だけを進めていましたが、現在では、新規就業者も3ヵ年かけて段階的な研修としているほか、林業就業の契機となるよう、林業の実際の現場を自分の目で見る「見学会」や林業経営体が直接相談に応じる「森林の仕事ガイダンス」等、総合的な対策として拡充してきています。

### (2) R5の緑の雇用研修の概要

今年度は、15事業体で計95人を対象として実施することとしています。

この研修のうち、就業経験の少ないFW（フォレストワーカー）に対しては、3年をかけて、様々な技能を身に付けられるよう集合研修できめ細かく知識の習得や資格取得を行うほか、各経営体では指導員が現場でOJT研修を行っていきます。

さらに、FW研修生を指導する人材として、班長クラスのFL（フォレストリーダー）や総括現場責任者FM（フォレストマネージャー）などの育成も並行して進めていきます。

なお、FL研修については、茨城県の研修生7名も受入れて実施していくこととしています。

R5「緑の雇用」研修事業の実実施計画

(単位：人)

区分	経営体名	TR研修	FW研修			FL研修	FM研修
			1年次	2年目	3年目		
森林組合	たかはら森林組合	3	2	1		2	
	粟野森林組合				3		1
	那須町森林組合		6				3
	鹿沼市森林組合	2	3	3	2	1	
	那須南森林組合		2			1	3
	大田原市森林組合	3	3	3	2	2	
	芳賀地区森林組合	1	3		2	2	
	日光市森林組合	2	2	2		1	
その他の経営体	1	2	5	7	5	2	
他県の研修生受入れ						7	
計		12	23	17	14	27	2



### (3) 新規参入者確保に向けた主なアプローチ（計画）

林業の仕事見学



令和5年9月30日開催

林業就業支援講習（5日間・20日間）



5日間講習：令和5年8月1日～（新規）  
20日間講習：令和5年11月1日～

森林の仕事ガイダンス（東京都・宇都宮市）



東京会場：令和5年12月2日  
宇都宮会場：令和5年11月18日



### 県民の森のコーナー

「たかはらの森管理グループ」（栃木県森林組合連合会、たかはら森林組合・高原林産株式会社）は、栃木県県民の森の指定管理業務を平成25年より開始して、本年度で11年目になりました。

新型コロナウイルスの感染が国内で確認されてから3年を経て、本年5月8日には、感染症法上の位置づけが、季節性インフルエンザと同等の5類感染症に変更となりました。新型コロナウイルスの収束傾向に伴い、県民の森への来場者が今後増加することを祈り、イベント等を準備、運営していくこととしております。

今年度は、特にキャンプ場や遊歩道などでの危険木調査、事前伐採を実施し、安心安全に自然を満喫していただけるよう努めて参ります。



ヤマユリ



#### キャンプ場 4/28オープン!



キャンプ場の様子

県民の森では春から秋にかけてキャンプ場を開設しています。

バンガローや高床式固定テント、持ち込みで利用できるテントサイトの開設のほか、Wi-Fiや電源コンセントも設置しており、ワーケーションにもご利用いただけます。

今年度は4月28日から9月30日まで開設しております。現在ご予約受付中です。

2021年春より開設した溪流釣り場も、本年度で3年目の運営となりました。

今年度は例年にも増して大きなニジマスが泳いでおり、各ポイントとも魚影が濃くなっています。

今シーズンは、5月4日からオープンいたしますので、皆様のご来場を心からお待ちしております。

なお、釣り場の営業日や体験料等、昨年度からの変更点がありますのでご確認の上、お立ち寄りください。



#### 溪流釣り場 5/4オープン!



溪流釣り場



ニジマスの塩焼き

### 令和5年度森の集いスケジュール

2023 木の集い

4/22 春山野鳥観察～さえずり散歩～  
9:00～12:00 予約 3/27迄 定価 180円  
【予約受付期間】3/27(金)～4/15(日) 18時迄  
【予約受付時間】10:00～17:00  
【予約受付場所】県民の森 総合案内所  
【予約受付方法】電話予約・メール予約・予約センター  
【予約受付料】1人100円(税込)  
【予約受付人数】10名まで  
【予約受付人数超過】10名以上は別途予約料がかかります。

5/14 新緑のミツモシ山に登ろう!  
9:00～15:00 予約 4/18迄 定価 180円  
【予約受付期間】4/18(日)～5/13(日) 18時迄  
【予約受付時間】10:00～17:00  
【予約受付場所】県民の森 総合案内所  
【予約受付方法】電話予約・メール予約・予約センター  
【予約受付料】1人100円(税込)  
【予約受付人数】10名まで  
【予約受付人数超過】10名以上は別途予約料がかかります。

5/27 ワリクワイミング 県民の森  
AM9:00～PM12:30・14:45～PM6:24 定価 180円  
【予約受付期間】5/27(日)～6/10(日) 18時迄  
【予約受付時間】10:00～17:00  
【予約受付場所】県民の森 総合案内所  
【予約受付方法】電話予約・メール予約・予約センター  
【予約受付料】1人100円(税込)  
【予約受付人数】10名まで  
【予約受付人数超過】10名以上は別途予約料がかかります。

6/10 苔玉づくり体験  
9:00～11:45 予約 5/27迄 定価 180円  
【予約受付期間】5/27(日)～6/10(日) 18時迄  
【予約受付時間】10:00～17:00  
【予約受付場所】県民の森 総合案内所  
【予約受付方法】電話予約・メール予約・予約センター  
【予約受付料】1人100円(税込)  
【予約受付人数】10名まで  
【予約受付人数超過】10名以上は別途予約料がかかります。

7/29 夏中生業体験  
9:00～12:00 予約 7/22迄 定価 180円  
【予約受付期間】7/22(日)～8/16(日) 18時迄  
【予約受付時間】10:00～17:00  
【予約受付場所】県民の森 総合案内所  
【予約受付方法】電話予約・メール予約・予約センター  
【予約受付料】1人100円(税込)  
【予約受付人数】10名まで  
【予約受付人数超過】10名以上は別途予約料がかかります。

9/24 ワリクワイミング 県民の森  
AM9:00～PM12:30・14:45～PM6:24 定価 180円  
【予約受付期間】9/24(日)～10/8(日) 18時迄  
【予約受付時間】10:00～17:00  
【予約受付場所】県民の森 総合案内所  
【予約受付方法】電話予約・メール予約・予約センター  
【予約受付料】1人100円(税込)  
【予約受付人数】10名まで  
【予約受付人数超過】10名以上は別途予約料がかかります。

10/7 夕暮れと焚き火を楽しもう!  
15:00～18:30 予約 9/14迄 定価 180円  
【予約受付期間】9/14(日)～10/7(日) 18時迄  
【予約受付時間】10:00～17:00  
【予約受付場所】県民の森 総合案内所  
【予約受付方法】電話予約・メール予約・予約センター  
【予約受付料】1人100円(税込)  
【予約受付人数】10名まで  
【予約受付人数超過】10名以上は別途予約料がかかります。

10/23 紅葉のミツモシ山に登ろう!  
9:00～15:00 予約 9/25迄 定価 180円  
【予約受付期間】9/25(日)～10/20(日) 18時迄  
【予約受付時間】10:00～17:00  
【予約受付場所】県民の森 総合案内所  
【予約受付方法】電話予約・メール予約・予約センター  
【予約受付料】1人100円(税込)  
【予約受付人数】10名まで  
【予約受付人数超過】10名以上は別途予約料がかかります。

11/25 クリスマスワグゴクリ 県民の森  
9:00～11:30 予約 10/23迄 定価 180円  
【予約受付期間】10/23(日)～11/25(日) 18時迄  
【予約受付時間】10:00～17:00  
【予約受付場所】県民の森 総合案内所  
【予約受付方法】電話予約・メール予約・予約センター  
【予約受付料】1人100円(税込)  
【予約受付人数】10名まで  
【予約受付人数超過】10名以上は別途予約料がかかります。

12/9・10 くまのぼろぼろと 焚き火しよう!  
15:00～18:30 予約 12/1(日)迄 定価 180円  
【予約受付期間】12/1(日)～12/9(日) 18時迄  
【予約受付時間】10:00～17:00  
【予約受付場所】県民の森 総合案内所  
【予約受付方法】電話予約・メール予約・予約センター  
【予約受付料】1人100円(税込)  
【予約受付人数】10名まで  
【予約受付人数超過】10名以上は別途予約料がかかります。

1/27 ころもを作ろう!  
9:00～12:00 予約 12/18迄 定価 180円  
【予約受付期間】12/18(日)～1/27(日) 18時迄  
【予約受付時間】10:00～17:00  
【予約受付場所】県民の森 総合案内所  
【予約受付方法】電話予約・メール予約・予約センター  
【予約受付料】1人100円(税込)  
【予約受付人数】10名まで  
【予約受付人数超過】10名以上は別途予約料がかかります。

2/10 シヤクガ野打5体験 県民の森  
9:00～11:30 予約 1/10迄 定価 180円  
【予約受付期間】1/10(日)～2/10(日) 18時迄  
【予約受付時間】10:00～17:00  
【予約受付場所】県民の森 総合案内所  
【予約受付方法】電話予約・メール予約・予約センター  
【予約受付料】1人100円(税込)  
【予約受付人数】10名まで  
【予約受付人数超過】10名以上は別途予約料がかかります。



#### 県民の森からのお願い



県民の森では、毎年多くの方に野鳥観察や野鳥撮影を楽しんでいただいておりますが、令和3、4年度には、野鳥の糞尿放棄が確認されています。

野鳥にストレスを与えず、野鳥が安心して繁殖できるよう、マナーを守りながら、野鳥観察を楽しんでいただきますようご協力をお願いいたします。

詳しくは以下のURLより「栃木県/野鳥観察・野鳥撮影について」をご覧ください。

栃木県/野鳥観察・野鳥撮影について  
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/d56/tuukoudome/sannkoutyou.html>



## お知らせのページ



## 令和5年10月からインボイス制度が始まります。

令和5年10月1日よりインボイス制度が始まります。本ページでは、制度の概要と今後の県森連の対応について簡単にお知らせいたします。



## インボイス制度の概要

商品の販売やサービスの提供などの取引に対して広く課される消費税を消費者が負担、事業者が売上げに係る消費税から仕入れに係る消費税を差し引いて納税しています。(仕入税額控除)

本制度では、事業者が仕入税額控除を行うために、仕入先から、登録番号、正確な適用税率、消費税額等を記載した「インボイス(適格請求書)」を発行してもらい、保存しておく必要があります。

インボイスは、税務署長の登録を受けた課税事業者のみが発行でき、免税事業者は発行できません。登録をすると、課税事業者として消費税の申告が必要になります。

また、免税事業者がインボイス発行事業者となることを選択した場合の負担軽減のため、納税額を売上税額の2割に軽減する激変緩和措置が制度開始の3年間講じられることも決定しています。

なお、取引先が課税事業者または免税事業者の対応の違いについては以下のとおりです。

## 【インボイスのイメージ】

請求書	
●●(株)御中	登録番号 ○○会社 (T1234...)
○年○月分	請求金額 43,600円
○月○日	割ばし 550円
○月○日	牛肉 ※ 5,400円
適用税率	合計 43,600円
10%対象	22,000円 内税 2,000円
8%対象	21,600円 内税 1,600円
※は軽減税率対象	
消費税額等	

## 課税事業者の場合

## &lt;売り先との関係&gt;

- ① インボイスの発行事業者として税務署長の登録を受ける。
- ② 売り先に発行する請求書等に、登録番号、適用税率(8%、10%)、消費税額等を記載する。
- ③ 売り先の求めに応じて、インボイスを発行する。

## &lt;仕入先との関係&gt;

- ④ 仕入先がインボイス発行事業者であるか確認する。
- ⑤ 仕入税額控除のため、仕入先からのインボイスを発行、保存
- ⑥ 仕入先が免税事業者の場合は、インボイスを発行してもらえないため、仕入税額控除ができなくなることによる影響を踏まえ、仕入先や売り先と価格面を含め適正な取引条件等を検討。

## 免税事業者の場合

## &lt;売り先との関係&gt;

- ① インボイスの発行できない。
- ② 売り先が消費者、免税事業者、簡易課税事業者である場合や森林組合、事業協同組合等への委託販売を行う場合は、インボイスの発行を求められないため、従前取引と変更なし

- ③ 売り先が課税事業者である場合は、売り先が仕入税額控除をできなくなるため、売り先と価格面を含め適正な取引条件等を検討。

## &lt;仕入先との関係&gt;

特段の対応の必要なし。

国税庁では、特設サイトを開設しています。インボイス制度のより詳しい情報やご質問は以下までお問い合わせください。

## 【インボイスコールセンター 国税庁 特設サイト】

☎0120-205-553 【受付時間】9:00~17:00(土日祝除く)

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice.htm>

## 【農林水産省インボイス制度に関する相談ダイヤル(林業・木材産業関係) 林野庁企画課

☎03-3502-8111(内線6064) 【受付時間】9:30~17:00(土日祝除く)

✉ syouhizei\_rinya@maff.go.jp 農林水産省 サイト



## 県森連としての対応

(参照:林野庁資料)

- 県森連が免税事業者から仕入れる場合は、法令に基づきに調達します。
- 共販事業では媒介者交付特例等により、出荷者に代わり、県森連が製材工場等に請求します。
- 出荷者が、課税事業者か免税事業者かについては、各種帳票で適正に表示し、インボイス制度に基づいた請求書(精算書)を発行します。
- 県森連でも適格請求書発行事業者に登録しました。登録番号は以下の通りです。

当会の適格請求書発行事業者登録番号【 T8 0600 0500 0668 】

ご不明な点・ご相談は、県森連総務指導課までお問い合わせください。(☎028-637-1450)





お知らせのページ



**国体に栃木県産材ベンチを寄贈しました**

昨年行われた「いちご一会とちぎ国体」の成功を祈念し、令和4年9月22日に栃木県国体・障害者スポーツ大会局に対し、農林中央金庫宇都宮支店と県森連が連携し、木製ベンチ7基を寄贈しました。

木製ベンチは、栃木県産材ヒノキが使用されており、木のぬくもりと県産材の良さを実感できます。ユウケイ武道館おもてなし広場に設置され、多くの方に利用していただいております。

国体では、環境に配慮したいちご一会とちぎ国体・とちぎ大会推進宣言の取組が行われました。木製ベンチの寄贈が国体の「おもてなし」と「環境配慮」に貢献できていれば幸いです。



寄贈した木製ベンチ前で左から県森連江連会長、大会橋本局長、農林中金伊藤支店長



**とちぎ材を使用した木造住宅の新築・増築には県の補助金があります。**



「とちぎ材の家づくり支援事業」では、居住するために木造住宅を新築する建築主を対象に、県産出材の使用量や条件に応じた補助金(右表)が県より交付されます。

また、県産の石材や漆喰、伝統工芸品(鹿沼組子、日光彫)を内装材に使用する場合は、補助金が10万円上乘せとなります。

さらに今年度からは、県外に栃木県産材を使用して建築する木造住宅に対し、栃木県産品と交換できるポイント10万円分の交付も開始しました。住宅の新築・増築の際にはご検討ください。

県産出材使用料㎡	補助金額
40㎡以上	60万
35㎡以上40㎡未満	52.5万
30㎡以上35㎡未満	45万
25㎡以上30㎡未満	37.5万
20㎡以上25㎡未満	30万
15㎡以上20㎡未満	22.5万
10㎡以上15㎡未満	15万
5㎡以上10㎡未満	7.5万円

詳しくはこちら→



**2023度も安全装備品の購入助成があります。**

農林中央金庫では、2023年度も林業用安全装備品の購入費の助成を行います。

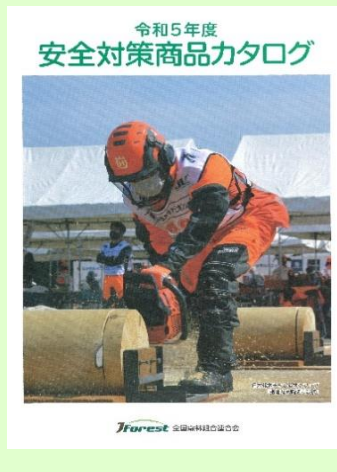
① 助成対象団体：労働安全衛生に取り組む森林組合及び連合会

② 助成対象備品：

- ・一定の防護機能を有する安全装備  
(防護ズボン、ブーツ、ヘルメットの他、特殊クサビ、高視認安全服を追加)
- ・熱中症防止のための空調服、防虫・防獣用品(通常よりも早い購入・納品が可能に)
- ・研修資材(伐倒ガイドレーザー他)

③ 助成率：30%

④ 募集期間：下期募集は9月1日～9月30日まで



**災害に備える森林保険への加入はお済ですか。**

森林保険は台風や火災による森林への損害を総合的に補償します。近年、相次ぐ災害への備えとしてご加入を検討してはいかがでしょうか？

詳しくは、お近くの**森林組合**または**栃木県森林組合連合会**へ！

